

区分	評価指標	H26実績	H27実績	H28実績	前年度比	自己評価	外部評価	
図書館運営	基本的サービス							
	資料購入費:決算数値(千円)	18,532	17,659	15,049	0.85	資料購入費が減額される傾向が近年続いている。今後も憂慮されることである。購入資料の厳選、除籍資料の選択を丁寧に行いたい。蔵書点数は概ね横這いとなった。 入館者数は、平成27年度までは豊栄図書館のみカウントしていた。平成28年度途中から松浜図書館にも入館者数カウンターが設置され、平成28年度実績は豊栄と松浜の合算値になっている。豊栄図書館単独で見ると平成28年度入館者数は、197,138人となり貸出点数とともに約5%減となった。原因としては人口減に加え、平成28年7月に新発田市立図書館(イクネス)が新設されたことで豊栄図書館に来ていた利用者が流失したことも考えられる。新しい図書館が完成すると初年度に大幅に増加し、数年かけて漸減する傾向があり、数年影響があることが予想されるが、それを言い訳にすることなく入館者数、貸出点数の増加に努めたい。	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。 1 評価できない。	66.7% 33.3% 0.0%
	蔵書点数(点):図書・AV	240,780	244,268	244,906	1.00			
	個人の貸出点数(点):雑誌・AV含む	365,299	371,028	355,099	0.96			
	個人の登録者数(人)	14,002	13,148	13,092	1.00			
	(内新規登録者数)	1,476	1,625	1,547	0.95			
入館者数(人)	206,320	207,074	258,661	1.25				

区分	評価指標	H26実績	H27実績	H28目標	H28実績	自己評点	H29目標	自己評価	外部評価	
施策・事業(各図書館)	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」									
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	8,700	8,288	8,300	8,778	3	8,800	レファレンス件数、個人予約件数とともに増加した。携帯・スマホ・パソコンから簡単に予約や貸出延長ができて大変便利なのでさらにPRに努めて利用拡大を図りたい。	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。 1 評価できない。	88.9% 11.1% 0.0%
	個人予約件数(件)	43,368	46,749	47,000	50,518	3	51,000			
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	-	-	-	-	-	-			
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」									
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	11,023	11,299	11,300	11,680	3	11,700	公共機関が作成した事業概要パンフレットなど引き続き郷土資料の収集に努めた。貸出は目標に届かなかったが、郷土資料の棚の存在をアピールするなど工夫していきたい。公民館との連携については、職員の派遣や図書資料の提供を行い目標を達成した。	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。 1 評価できない。	55.6% 44.4% 0.0%
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	3,647	3,903	4,000	3,914	1	4,000			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	1	0	1	0	1	1			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	2	5	6	6	2	6			
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」									
	児童書の貸出冊数(冊)	94,524	97,583	98,000	94,465	1	98,000	児童数・生徒数の減少の中でブックスタート事業で読み聞かせの習慣化を図るなどの結果、児童書の貸出冊数は一定の成果を上げていると思われる。小中高等学校への団体貸出冊数が減少しているが、学校図書館が、団体貸出で利用した図書を積極的に購入したことや、学校司書への働きかけのみならず学校長や教職員にも働きかけていきたい。	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。 1 評価できない。	66.7% 33.3% 0.0%
	小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	7,907	9,686	9,700	8,741	1	9,000			
子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	2,619	2,324	2,450	2,379	1	2,450				
職場体験受入人数(人)	22	17	20	17	1	20				
職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に関わる派遣	10	14	14	9	1	10				
公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	0	0	1	0	1	1				
市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」										
図書館ボランティア活動者数(延人数)	480	428	430	336	1	350	ボランティア団体と図書館で共催で実施した事業は目標を達成できた。また、読み聞かせボランティア養成講座ステップアップ編を実施するなどレベルアップを図った。ボランティア活動者数(延人数)の減少は、「おはなしの勉強会」が学校に向いている活動をカウントしなくなったためであり、ほぼ目標どおりの活動者数であった。	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。 1 評価できない。	77.8% 22.2% 0.0%	
ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	4	10	10	2	1	10				
利用者の意見を把握する機会の設定(回)	2 (協議会2回)	2 (協議会2回)	2	2	2	2				
共催・協働事業の実施件数(件)	-	16	16	17	3	17				
効率的・効果的な運営(職員)										
研修参加職員数(延人数)	24	20	18	41	3	30	職員のスキルアップを図るため歴史資料の研修会など積極的に研修に参加した。	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。 1 評価できない。	66.7% 33.3% 0.0%	